

大バビロンの裁き

ヨハネの黙示録17～18章
シリーズ～終末を生きる～

2018/9/16

これまでのおさらい

- ▶ 七つの封印・七つのラツパの災い
 - 戦い・自然災害・天体の異変による災害
 - それらに伴う物価の高騰・疫病・水食料の不足…
 - ▶ サタンによる最後の惑わし
 - 二匹の獣(世界を支配する組織と偽預言者)
 - 刻印(666)による支配>選別
 - ▶ 大量の殉教者(十四万四千人)
 - キリストを信じることが死につながる
 - ▶ 「七つの鉢」の災い～最後の悔い改めの時～
 - 刻印を押された者たちと獣の国への災い
- 第七の鉢:「大バビロン(最初の獣)」に対する裁き

ヨハネの黙示録17章1～4節

1 さて、七つの鉢を持つ七人の天使の一人が来て、わたしに語りかけた。「ここへ来なさい。多くの水の上に座っている**大淫婦**に対する裁きを見せよう。2 地上の王たちは、この女とみだらなことをし、地上に住む人々は、この女のみだらな行いのぶどう酒に酔ってしまった。」3 そして、この天使は“霊”に満たされたわたしを荒れ野に連れて行った。わたしは、赤い獣にまたがっている一人の女を見た。この獣は、全身至るところ神を冒瀆する数々の名で覆われており、七つの頭と十本の角があった。4 女は紫と赤の衣を着て、金と宝石と真珠で身を飾り、忌まわしいものや、自分のみだらな行いの汚れで満ちた金の杯を手にかけていた。

ヨハネの黙示録17章12～17節

12 また、あなたが見た十本の角は、十人の王である。彼らはまだ国を治めていないが、ひとときの間、獣と共に王の権威を受けるであろう。… 14 この者どもは小羊と戦うが、小羊は主の主、王の王だから、彼らに打ち勝つ。小羊と共にいる者、召された者、選ばれた者、忠実な者たちもまた、勝利を収める。」

15 天使はまた、わたしに言った。「あなたが見た水、あの淫婦が座っている所は、さまざまの民族、群衆、国民、言葉の違う民である。16 また、あなたが見た十本の角とあの獣は、この淫婦を憎み、身に着けた物をはぎ取って裸にし、その肉を食い、火で焼き尽くすであろう。17 神の言葉が成就するときまで、神は彼らの心を動かして御心を行わせ、彼らが心を一つにして、自分たちの支配権を獣に与えるようにされたからである。

ヨハネの黙示録18章1～5節

2 天使は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンが倒れた。そして、そこは悪霊どもの住みか、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた鳥の巣窟、あらゆる汚れた忌まわしい獣の巣窟となった。」3 すべての国の民は、怒りを招く彼女のみだらな行いのぶどう酒を飲み、地上の王たちは、彼女とみだらなことをし、地上の商人たちは、彼女の豪勢なぜいたくによって富を築いたからである。」4 わたしはまた、天から別の声がこう言うのを聞いた。「わたしの民よ、彼女から離れ去れ。その罪に加わったり、その災いに巻き込まれたりしないようにせよ。」5 彼女の罪は積み重なって天にまで届き、神はその不義を覚えておられるからである。

ヨハネの黙示録18章11～16節

11 地上の商人たちは、彼女のために泣き悲しむ。もはやだれも彼らの商品を買う者がいないからである。12 その商品とは、金、銀、宝石、真珠、麻の布、紫の布、絹地、赤い布、あらゆる香ばしい木と象牙細工、そして、高価な木材や、青銅、鉄、大理石などでできたあらゆる器、13 肉桂、香料、香、香油、乳香、ぶどう酒、オリーブ油、麦粉、小麦、家畜、羊、馬、馬車、奴隷、人間である。…15 このような商品を扱って、彼女から富を得ていた商人たちは、彼女の苦しみを見て恐れ、遠くに立って、泣き悲しんで 16 こう言う。「不幸だ、不幸だ、大いなる都、麻の布、また、紫の布や赤い布をまとい、金と宝石と真珠の飾りを着けた都。あれほどの富が、ひとときの中に、みな荒れ果ててしまうとは。」

大淫婦とは誰(何)か？

- ▶ 「大淫婦」という表現の意味
 - 旧約聖書において、異教の神々を礼拝することを「(宗教的)姦淫」と呼ばれている
- ▶ 地上の王たち・国の民・商人たちを誘惑した
 - 「地上の王たちは、この女とみだらなことをし、地上に住む人々は、この女のみだらな行いのぶどう酒に酔ってしまった。」(17:2)
 - 「すべての国の民は、怒りを招く彼女のみだらな行いのぶどう酒を飲み、地上の王たちは、彼女とみだらなことをし、地上の商人たちは、彼女の豪勢なぜいたくによって富を築いたからである。」(18:3)

大淫婦とは誰(何)か？

- ▶ **ぜいたく品を身に着け、供給していた**
 - 「女は紫と赤の衣を着て、金と宝石と真珠で身を飾り、忌まわしいものや、自分のみだらな行いの汚れで満ちた金の杯を手にかけていた」(17:4)
 - 「その商品とは、金、銀、宝石、真珠、麻の布、紫の布、絹地、赤い布、あらゆる香ばしい木と象牙細工、そして、高価な木材や、青銅、鉄、大理石などでできたあらゆる器…」(18:14～)
- ▶ **あらゆる人々に影響を及ぼしている**
 - 「あなたが見た水、あの淫婦が座っている所は、さまざまの民族、群衆、国民、言葉の違う民である。」(17:15)

大淫婦とは誰(何)か？

▶ ぜいたく品を身に着け、供給していた

◦「女は紫と赤の衣を着て、金と宝石と真珠で身を飾り、忌まわしいものや、自分のみだらな行いの汚れで満ちた金の杯を手に持っていた」(17:4)

◦「その商品とは、銀、宝石、真珠、麻の布、紫の布、絹地、赤い木と象牙細工、そして、高貴な木や青銅、鉄、大理石などでできたあらゆる器…」(18:14～)

富(金)

▶ あらゆる人々に影響を及ぼしている

◦「あなたが見た水、あの淫婦が座っている所は、さまざまの民族、群衆、国民、言葉の違う民である。」(17:15)

大淫婦の裁き

- ▶ 「十本の角(十人の王)」が権威を受ける
 - 一時的に世界を治める
- ▶ 十本の角と獣は小羊と戦うが敗北する
 - 「この者どもは小羊と戦うが、小羊は主の主、王の王だから、彼らに打ち勝つ。」(ハルマゲドン?)
- ▶ **大淫婦を破壊する(内輪もめ)**
 - 「あなたが見た十本の角とあの獣は、この淫婦を憎み、身に着けた物をはぎ取って裸にし、その肉を食い、火で焼き尽くすであろう。」
 - 「神の言葉が成就するときまで、神は彼らの心を動かして御心を行わせ…」

最後の最後まで人を惑わした富

▶ 十戒の第一戒

- 「あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。」出エジプト20:3

▶ 人を神から離すのは**富**である

- 「どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」ルカ16:13

▶ 富に対する裁き

- 「一日のうちに、さまざまの災いが、死と悲しみと飢えとが彼女を襲う。また、彼女は火で焼かれる。彼女を裁く神は、力ある主だからである。」18:8

異常な富の集中

- ▶ 2017年世界で1年間に生み出された富のうち82%を、世界で最も豊かな上位1%が独占し、経済的に恵まれない下から半分(37億人)は財産が増えなかった!
- ▶ 2017年世界一稼いだ人はアマゾンの創業者ジェフ・ベゾス氏で約4兆円!
- ▶ 下位半分の37億人分の資産総額は上位42人と(合計1兆5千億ドル)ほぼ同じ!
- ▶ 9人に1人は飢餓状態!

<国際NGO「オックスファム」など>

人類最大にして最後の敵の終焉

「このような商品を扱って、彼女から富を得ていた商人たちは、彼女の苦しみを見て恐れ、遠くに立って、泣き悲しんで、こう言う。『不幸だ、不幸だ、大いなる都、麻の布、また、紫の布や赤い布をまとい、金と宝石と真珠の飾りを着けた都。あれほどの富が、ひとときの中に、みな荒れ果ててしまおうとは。』」(18:15-16)